



これからの学校…

校長 桑原 浩史

近ごろは、レストランに足を運ぶとタッチパネルで注文する店が主流になりました。画面を操作すると、ミニ新幹線が寿司を運んでくる——そんな光景も、もはや珍しいものではありません。私が学生だった頃は、お客様から伺った注文を伝票に書き込み、厨房へ声で伝えるのが当たり前でした。注文を取り違えてお叱りを受けることもありましたが、タッチパネルならその心配もほとんどありません。さらに、料理をロボットが運んでくれる店や、会計までセルフサービスで完結する店も登場し、技術の進歩には驚かされます。

一方、便利さの裏側に深刻な人手不足という現実が横たわっています。飲食業界に限らず、あらゆる分野で働き手が足りず、社会全体が悲鳴を上げているようにも感じます。

教育の現場も例外ではありません。全国的に教員志望者の減少が課題となり、新潟県でも状況は年々厳しさを増しています。このままでは学校の機能そのものが揺らぎかねません。同時に、長年「ブラック」と揶揄されてきた教員の働き方を見直すことも急務です。柏崎市では、月45時間を超える超過勤務をしている教員が3分の1を上回り、当校もその波を免れてはいません。文部科学省は令和11年までに、月45時間超の職員をゼロにし、全教職員を月30時間以内に収める方針を掲げています。しかし、業務内容は減らないまま勤務時間だけを縮めるのは容易ではなく、管理職として頭を悩ませているところです。文科省は「**学校以外が担うべき業務**」として、次のような項目を示しています。

- 1 登下校時の通学路における日常的な見守り
- 2 放課後から夜間にかけての校外見回りや補導時の対応
- 3 学校徴収金の徴収・管理（公会計化など）
- 4 地域学校協働活動に関する連絡調整
- 5 保護者からの過剰な苦情や不当な要求など、学校では対応が困難な事案への対応



1については、地域や保護者の皆様の御協力に支えられており、心より感謝しています。他の項目も、今後の行政の動向を注視し、適切に対応していきたいと考えています。

現状は危機的と言えるかもしれません。しかし、視点を変えれば、この困難は新しい仕組みや価値観へと踏み出す好機でもあります。これまでの慣習を見直す場面も増えるでしょうし、「なぜ今まで通りにしないのか」という声がかかることもあるでしょう。学校では、目の前の子どもたちの成長を最優先し、時代に合った教育を進めていきたいと考えています。そして、子どもたちの学びを守るためには、保護者や地域の皆様の理解や支えが欠かせません。その存在は、私たちにとって何より心強いものです。これからも皆様の御理解と御協力をいただきながら、より良い教育活動を進めてまいります。

2・3月の主な行事予定

【2月】

- 2日(月)委員会
- 5日(木)ALT 来校
- 11日(水) (祝) 建国記念の日
- 12日(木)ALT 来校
- 16日(月)委員会
- 19日(木)スクールカウンセラー来校
ALT 来校
- 23日(月) (祝) 天皇誕生日
- 26日(木)移動図書館
- 27日(金)通学班会議
集団下校
見守りボランティア
感謝の会



【3月】

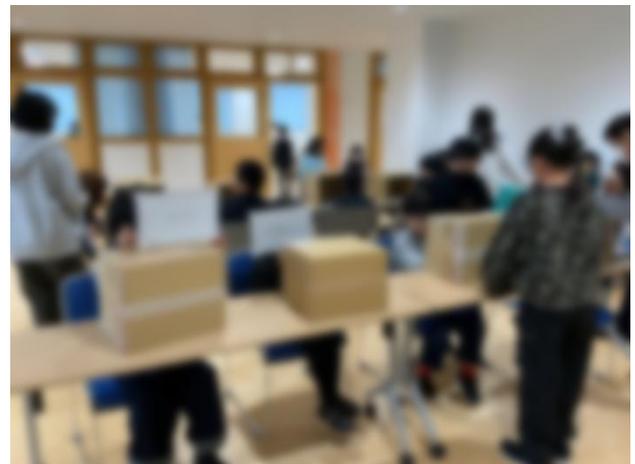
- 4日(水)学習参観・学年懇談会
PTA三役会・専門部会
- 5日(木)ALT 来校
- 6日(金)6年生を送る会
- 12日(木)ALT 来校
- 13日(金)卒業式練習
- 18日(水)移動図書館 (返却のみ)
- 19日(木)ALT 来校
- 20日(金) (祝) 春分の日
- 23日(月)後期終業式 卒業式練習
卒業式前日準備(5年)
- 24日(火)卒業証書授与式
- 25日(水)離任式



～活動の様子～



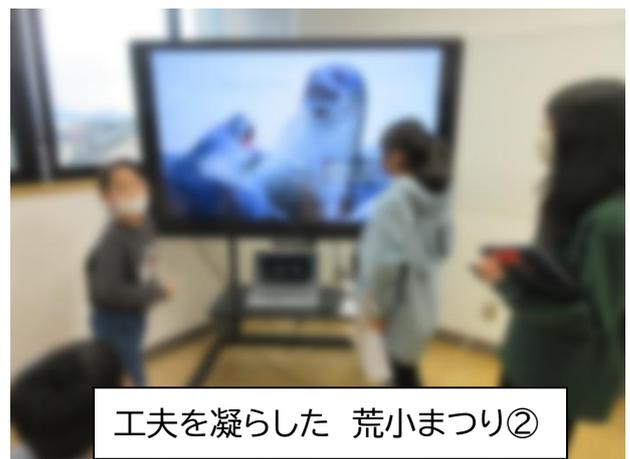
丁寧にとりくんだ 校内書き初め大会



工夫を凝らした 荒小まつり①



蓮池さんを講師に 人権学習



工夫を凝らした 荒小まつり②